



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 ササクラ

コード番号 6303 URL <http://www.sasakura.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 笹倉 敏彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 笹倉 慎太郎

TEL 06-6473-2131

四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	5,433	33.6	△203	—	193	5.0	138	△2.2
26年3月期第2四半期	4,066	△30.1	△175	—	183	981.8	141	—

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 33百万円 (△88.3%) 26年3月期第2四半期 286百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	8.50	—
26年3月期第2四半期	8.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	26,427	22,468	84.9	1,375.97
26年3月期	26,802	22,708	84.6	1,390.54

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 22,434百万円 26年3月期 22,671百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,500	5.7	0	—	220	△74.8	160	△72.7	9.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	17,657,000 株	26年3月期	17,657,000 株
27年3月期2Q	1,352,609 株	26年3月期	1,352,609 株
27年3月期2Q	16,304,391 株	26年3月期2Q	17,239,940 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想につきましては、現時点において合理的と判断するデータに基づいて作成しており、様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報の(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（以下、当第2四半期という）におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融緩和政策を背景に雇用・所得環境の持ち直しがみられるなど、景気は回復基調にあるものの、急激な為替の変動による原材料価格の高騰、新興国を中心とした成長率の鈍化の影響が懸念され、依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは顧客満足度の向上を経営方針として掲げ、グローバル化と技術・サービス・生産体制の革新により、お客様に新たな満足を提供する企業を目指してまいりました。その結果、サウジアラビア国において既設海水淡水化プラントのリハビリ（機能回復・延命）工事の受注ができたことから、当第2四半期における受注高は71億36百万円（前年同期比27.0%増）となりました。また、売上高は54億33百万円（同33.6%増）となり、受注残高は102億25百万円（同9.4%増）となりました。

損益面につきましては、陸上用機器において為替変動により海外調達材料費削減が進まなかったこと、また水処理装置および消音冷熱装置において工程の遅れにより採算が悪化した売上品があったことから、営業損益は2億3百万円の損失（前年同期は1億75百万円の損失）となりました。一方、経常利益は為替差益を計上したことから1億93百万円（前年同期比5.0%増）、四半期純利益は1億38百万円（同2.2%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 船舶用機器事業

本年7月の騒音規制適用開始前の駆け込み需要等により、本年前半の世界の新造船受注が増加し、当第2四半期における受注高は15億39百万円（同22.6%増）となりました。また、売上高は14億64百万円（同25.6%増）、営業利益は1億64百万円（同38.1%増）、受注残高は18億69百万円（同27.3%増）となりました。

② 陸上用機器事業

都市ごみ焼却プラント向け空冷式熱交換器の需要は全般的に堅調であるものの、発注の遅れにより当第2四半期の受注は前年同期に比べ少なく、受注高は11億4百万円（同33.2%減）となりました。一方、売上高は12億74百万円（同58.5%増）と増加しましたが、営業損益は30百万円の損失（前年同期は9百万円の損失）、受注残高は26億1百万円（前年同期比23.9%増）となりました。

③ 水処理装置事業

蒸発濃縮装置につきましては前年同期と同様に低迷しましたが、海水淡水化装置につきましてはサウジアラビア国の既設海水淡水化プラントのリハビリ（機能回復・延命）工事が受注できたことから、受注高は38億58百万円（同109.1%増）となりました。売上高は17億85百万円（同19.7%増）となったものの、営業損益は2億57百万円の損失（前年同期は1億67百万円の損失）、受注残高は44億14百万円（前年同期比4.6%減）となりました。

④ 消音冷熱装置事業

前年同期のような大口の首都圏ビル向け騒音防止装置の受注がなかったことから、受注高は6億26百万円（同26.9%減）となりました。一方、火力発電所向け騒音防止装置の売上計上ができたことから、売上高は9億1百万円（同51.1%増）となりましたが、営業損益は84百万円の損失（前年同期は1億21百万円の損失）、受注残高は13億39百万円（前年同期比16.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は264億27百万円となり、前期末と比べて3億74百万円減少しました。その主な内訳は現金及び預金が4億60百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が1億87百万円、有価証券が3億76百万円それぞれ減少したことによるものです。

負債合計は39億58百万円となり、前期末と比べて1億34百万円減少しました。その主な内訳は前受金が57百万円、退職給付に係る負債が1億59百万円それぞれ増加したものの、支払手形及び買掛金が51百万円、未払法人税等が2億61百万円、繰延税金負債（固定負債）が54百万円それぞれ減少したことによるものです。

純資産合計は224億68百万円となり、前期末と比べて2億40百万円減少しました。その主な内訳は利益剰余金が1億34百万円、その他有価証券評価差額金が89百万円それぞれ減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、平成26年10月23日に公表いたしました予想値から変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）および「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文および退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務および勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を残存勤務期間に基づく割引率から単一の加重平均割引率へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、退職給付債務および勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を当第2四半期連結累計期間の期首の利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が142,492千円増加し、利益剰余金が142,492千円減少しております。なお、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,738,049	12,198,064
受取手形及び売掛金	4,841,737	4,654,355
有価証券	475,703	99,666
仕掛品	1,671,905	1,678,463
原材料及び貯蔵品	577,191	577,744
前渡金	28,587	21,072
前払費用	54,974	84,992
繰延税金資産	190,613	163,358
その他	228,931	91,639
貸倒引当金	△1,120	△1,024
流動資産合計	19,806,573	19,568,333
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,660,773	5,650,535
減価償却累計額	△4,208,740	△4,243,640
建物及び構築物（純額）	1,452,033	1,406,894
機械装置及び運搬具	2,594,338	2,609,130
減価償却累計額	△2,280,499	△2,311,054
機械装置及び運搬具（純額）	313,838	298,076
工具、器具及び備品	1,042,898	1,048,214
減価償却累計額	△1,005,662	△1,011,945
工具、器具及び備品（純額）	37,236	36,268
土地	1,829,529	1,826,974
リース資産	130,843	104,719
減価償却累計額	△67,874	△43,984
リース資産（純額）	62,968	60,735
有形固定資産合計	3,695,606	3,628,949
無形固定資産		
リース資産	33,072	28,939
その他	8,852	8,533
無形固定資産合計	41,924	37,473
投資その他の資産		
投資有価証券	3,043,137	2,997,143
長期前払費用	5,264	2,433
繰延税金資産	54,634	52,734
その他	180,625	166,839
貸倒引当金	△25,697	△26,613
投資その他の資産合計	3,257,963	3,192,537
固定資産合計	6,995,494	6,858,959
資産合計	26,802,068	26,427,293

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,074,407	1,023,302
リース債務	30,140	29,765
未払費用	71,935	73,168
未払法人税等	308,165	46,632
前受金	158,904	216,778
賞与引当金	200,375	229,581
役員賞与引当金	3,000	850
工事補償等引当金	143,441	121,283
受注損失引当金	59,500	49,700
その他	258,607	282,291
流動負債合計	2,308,478	2,073,353
固定負債		
リース債務	73,518	66,048
繰延税金負債	483,283	428,392
退職給付に係る負債	1,088,796	1,248,767
役員退職慰労引当金	32,236	35,235
長期未払金	107,000	107,000
固定負債合計	1,784,836	1,885,443
負債合計	4,093,314	3,958,797
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,220,000	2,220,000
資本剰余金	1,684,835	1,684,835
利益剰余金	18,694,014	18,559,689
自己株式	△882,102	△882,102
株主資本合計	21,716,747	21,582,422
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	944,626	854,709
繰延ヘッジ損益	-	△1,365
為替換算調整勘定	10,554	△1,379
その他の包括利益累計額合計	955,180	851,963
少数株主持分	36,826	34,110
純資産合計	22,708,754	22,468,496
負債純資産合計	26,802,068	26,427,293

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	4,066,453	5,433,080
売上原価	3,213,088	4,575,258
売上総利益	853,364	857,822
販売費及び一般管理費		
運賃	52,054	98,320
販売手数料	41,223	51,850
広告宣伝費	9,101	12,614
貸倒引当金繰入額	2,447	1,202
役員報酬	70,582	64,768
従業員給料及び手当	285,125	285,651
賞与引当金繰入額	66,842	80,130
役員賞与引当金繰入額	1,100	750
福利厚生費	76,153	77,916
退職給付引当金繰入額	37,735	41,546
役員退職慰労引当金繰入額	2,998	2,998
旅費及び交通費	54,537	52,257
賃借料	33,230	31,220
工事補償等引当金繰入額	17,875	9,811
研究開発費	76,230	49,525
減価償却費	31,090	26,722
その他	170,127	174,228
販売費及び一般管理費合計	1,028,455	1,061,516
営業損失(△)	△175,090	△203,694
営業外収益		
受取利息	15,952	9,488
受取配当金	30,093	35,304
有価証券評価益	6,234	2,602
持分法による投資利益	92,634	100,588
為替差益	207,606	238,646
その他	9,247	10,356
営業外収益合計	361,770	396,986
営業外費用		
支払利息	258	221
自己株式取得費用	2,043	-
その他	464	-
営業外費用合計	2,766	221
経常利益	183,913	193,070
特別利益		
固定資産売却益	-	5,999
特別利益合計	-	5,999
特別損失		
固定資産除却損	9	-
ゴルフ会員権評価損	3,850	-
関係会社株式評価損	3,093	-
特別損失合計	6,952	-
税金等調整前四半期純利益	176,960	199,069
法人税、住民税及び事業税	35,197	32,004
法人税等調整額	2,854	29,686
法人税等合計	38,052	61,690
少数株主損益調整前四半期純利益	138,908	137,378
少数株主損失(△)	△2,800	△1,223
四半期純利益	141,709	138,602

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	138,908	137,378
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	161,704	△89,917
繰延ヘッジ損益	7,290	△1,365
為替換算調整勘定	△42,047	△3,935
持分法適用会社に対する持分相当額	20,998	△8,469
その他の包括利益合計	147,944	△103,689
四半期包括利益	286,853	33,689
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	294,699	35,386
少数株主に係る四半期包括利益	△7,846	△1,696

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	176,960	199,069
減価償却費	129,705	112,157
貸倒引当金の増減額（△は減少）	2,575	820
賞与引当金の増減額（△は減少）	21,481	29,206
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△1,100	△2,150
工事補償等引当金の増減額（△は減少）	△7,941	△22,158
受注損失引当金の増減額（△は減少）	-	△9,800
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△33,565	-
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	-	17,752
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	2,998	2,998
受取利息及び受取配当金	△46,046	△44,792
支払利息	258	221
為替差損益（△は益）	△168,169	△222,439
有価証券評価損益（△は益）	△6,234	△2,602
持分法による投資損益（△は益）	△92,634	△100,588
固定資産除売却損益（△は益）	9	△5,999
ゴルフ会員権評価損	3,850	-
関係会社株式評価損	3,093	-
売上債権の増減額（△は増加）	1,716,963	243,681
たな卸資産の増減額（△は増加）	△440,068	△8,150
仕入債務の増減額（△は減少）	△447,630	△42,607
その他	△308,109	118,768
小計	506,394	263,388
利息及び配当金の受取額	60,373	45,298
利息の支払額	△247	△225
法人税等の支払額	△151,400	△291,013
営業活動によるキャッシュ・フロー	415,120	17,447
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却及び償還による収入	299,998	477,800
有形固定資産の取得による支出	△20,593	△28,273
有形固定資産の売却による収入	-	11,767
投資有価証券の取得による支出	△106,894	△106,274
その他	12,312	14,049
投資活動によるキャッシュ・フロー	184,822	369,069
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△18,286	△15,811
自己株式の取得による支出	△300,176	-
配当金の支払額	△140,238	△130,435
少数株主への配当金の支払額	△1,200	△1,020
財務活動によるキャッシュ・フロー	△459,902	△147,266
現金及び現金同等物に係る換算差額	159,959	220,765
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	300,000	460,015
現金及び現金同等物の期首残高	10,782,122	11,738,049
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,082,122	12,198,064

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計 (注) 2
	船舶用 機器事業	陸上用 機器事業	水処理 装置事業	消音冷熱 装置事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,166,271	804,228	1,492,401	596,452	4,059,354	7,099	4,066,453
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,166,271	804,228	1,492,401	596,452	4,059,354	7,099	4,066,453
セグメント利益 又は損失 (△)	119,024	△9,920	△167,599	△121,270	△179,765	4,675	△175,090

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失 (△) の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失 (△) と一致しております。

当第2四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計 (注) 2
	船舶用 機器事業	陸上用 機器事業	水処理 装置事業	消音冷熱 装置事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,464,988	1,274,457	1,785,741	901,051	5,426,238	6,841	5,433,080
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,464,988	1,274,457	1,785,741	901,051	5,426,238	6,841	5,433,080
セグメント利益 又は損失 (△)	164,388	△30,336	△257,327	△84,885	△208,160	4,465	△203,694

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失 (△) の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失 (△) と一致しております。